



駒場の丘

【教育目標】
 自ら学び 新しい時代を拓き
 心豊かにたくましく生きる児童の育成

- ・心かよいあう子
- ・まなび合う子
- ・きたえ合う子

第3号 R3.06.29 (火)
 文責：長山

笑顔あふれる学校に！



「千小にこにこせんげん」と称して、児童会がいじめのない学校を目指し取り組んでいます。それぞれの学級で優しく思いやりのある学校を目指した目標を立てています。目標は、昇降口前の階段のところに掲示してあります。「言葉遣い」に関することでは、優しい言葉を使うことや、呼び捨てにしないこと、うれくなる言葉を使う、言われて嫌な言葉は使わないなどを意識してがんばっています。「友達とのかかわり」では、助け合う、相手のことを考える、励まし合うなどを考えて行動しています。振り返りをしながら、ますます笑顔あふれる学校になることを楽しみにしています。

【各学級の宣言】



おそうじ がんばっています！ 縦割り清掃

今年度の縦割り清掃がスタートしました。1年生から6年生が一つの班として掃除をしています。子ども達の間関係作りを学ぶ場としてのねらいがあります。よく言われるように、昔と違って異年齢で群れて遊ぶという機会が減り、関係性を築くスキルや関係をよりよく継続するためのスキルが不足しがちであるため、あえて異年齢の活動を仕組んでいます。また、異年齢での活動により、お互いの立場や役割を理解したり、教え教わったりするという場面が多くなります。そこから社会性を身につけてほしいと考えています。実際、上級生と下級生のかかわりの中で掃除が進められていますし、とても静かに取り組んでいます。そのよさを先日の全校朝会でもほめたところです。



ますます子ども達の良さが発揮されることを願っています。

【丁寧に掃除する子ども達】

みんなで楽しむ！ 最高の修学旅行！

先週の23日(水)～24日(木)に、千小・ハピきら6年生全員そろって修学旅行に行くことができました。感染症への不安もある中、保護者の皆様には学校の方針へのご理解と多大なるご支援をいただき感謝申し上げます。正法寺の座禅に始まり、もりおか歴史文化館で終わった1日目。盛岡市内ホテルに一泊。2日目はウォークラリーに始まり、天候の心配から変更した岩山パークランドから最後の小岩井農場まで、随所に子ども達の周りを考えた行動に成長の姿が見られました。話の聞き方、班長を中心とした班行動、時間を守ることに、どれも4月から最高学年として努力してきた積み重ねの成果と言えます。この旅行の集大成として、旅行翌日から早速新聞づくりに取り組んだ子ども達。どんな学びがあったのか読むことが楽しみです。



この2日間、たくさんの方々ができる限りの感染症対策をしてくださったお陰で、安心な旅行とすることができました。また、子ども達ができる限り活動を行いやすくといった配慮もたくさんいただきました。私たちのためにしてくださったことに、子ども達とともに感謝したいと思います。

学習活動の様子から

子ども達の健やかな成長を願い、外部からお越しいただきさまざまな学習活動に取り組んでいます。現在、食育と歯科指導を行っています。栄養教諭の先生から給食の献立に隠された秘密を教わっています。日々成長をし続けている



【歯科指導の様子】

子ども達だからこそ、バランスの取れた食生活によって身体を作っていけるといいですね。

また、歯科指導では、歯科衛生士さんから虫歯になるとどうなるのか、正しい歯の磨き方について教わりました。きちんと栄養を取るためにも、きちんと噛める歯でありたいですね。そのためにも小さいころからの歯磨きの習慣は大切です。



【食育指導の様子】

ある日の出来事から…



ある日の放課後、1年生の男の子が校長室にやってきました。5時間目に七夕の飾りを作っていたのを見て知っていましたが、その飾りを手に訪問してくれました。来客中ではあったのですが了承をいただき、できた飾りを見せてもらいました。その飾りには随所がんばって作った様子がうかがえました。「このところよく切れたね」「この飾りかっこいいね」と話すと、手を振って戻って行きました。きっと自分なりの思いを込めて作ったものを見てもらいたかったのでしょう。どの子もいろいろなことを考え、自分なりの考えをもって取り組んでいること、その姿をしっかりと受け止めてあげなければ…と思いを新たにしました。



【校長室に生けてくださっているお花】